

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

逆レイプ♥金色の闇

コミックマーケット89新刊 フルカラー成人向け

女騎士の城

その時は来
わたしの身体は
おかしくなつて
しまつてゐる

妙な組織に
捕らえられて
前回、巨大な
両生類と交尾
させられた

ヌロオ...

うあああ...ツ

子宮内に直接
卵を産み付け
はあ...られるという
信じがたい
変態行為で
陵辱されて...

その時以来
わたしの身体は
おかしくなっ
てしまっている

トロオオ...



また！
また！
またイ...

うあつ
ひああ

は...っ
あッ

ククッ

ズク

ククッ

ククッ



ふやああああ
あああッ!!



くくっ、今日も
ずいぶんと
お盛んだな
金色の闇よ



やっぱり
自分の指じゃ
何回しても...

ダメです...



は...っ
は...

かああああ...っ

カエルとの交尾以来
我々に監視されて
いると知りながら
毎日毎日
オナニ—三昧

あの金色の闇が
これ程の淫乱娘とは
思わなかったよ

そんな君に
今日は
プレゼントが
あるのだよ

!?

フアバア

俺に何を
しようって
言うんだ!?

君の街で捕らえた
浮浪者だ
好きにするとい

な、何だ
ここは!?

浮浪者なんて♡

気持ち悪い

ああ...っ♡

酷い匂い

不潔♡

臭い♡

汚らしい

変な汁が

お、おい
お嬢ちゃん
何なんだ
こりやあ!

何かカスが

頼むから
帰らせて
くれよお!

大きくて硬そう♡

彼のモノなら
君も満足できると
思うがね

見ての通り
彼のペニスには
薬で勃起を
持続させてある

ビクッ
ビクッ



わたしの
こころ……

もう、我慢
できない♡

ぬちあ

!?



わ、わたし……
こんな
えつちい事
嫌いなはず
なのに……

ふい……

お、おい……
お嬢
ちゃん……?



んん……

アムムム



少しだけ……
我慢してて
ください♡

う……
おお……

ハア
ハア……



少しだけ……

アムムム
ビクッ



んふああっ!!

ふおおおッ!?



やっぱり
わたし…

これが欲し
かったんです♡

ふっ



あは…♡

挿れた
だけで…

あ…は…んッ

ヌチュニ

ズチュッ

ふあ…っ
ん、んんッ♡

ズリュッ

チロロロッ

まんこが絡み
ついてきて…

や、ヤバいって
な…中に出し
ちまうよ！

ジュホ

ズチッ

…いいです
…よ、あ…♡

ズ

ズ

巻き込んで
しまった…
から…んッ

ちゅんちゅん

おわびです…
な、中に出しても
いい…です…♡

ふうお…っ



ふおおおおっ!!
そんな事
言われたら
我慢できねえ!!

んあああ
あああっ!?

こんなっ、あ!
ダメ、激し…っ
ひうう…っ!

ああっ
イクッ!

イクイク
イクイクうっ!



はっ...



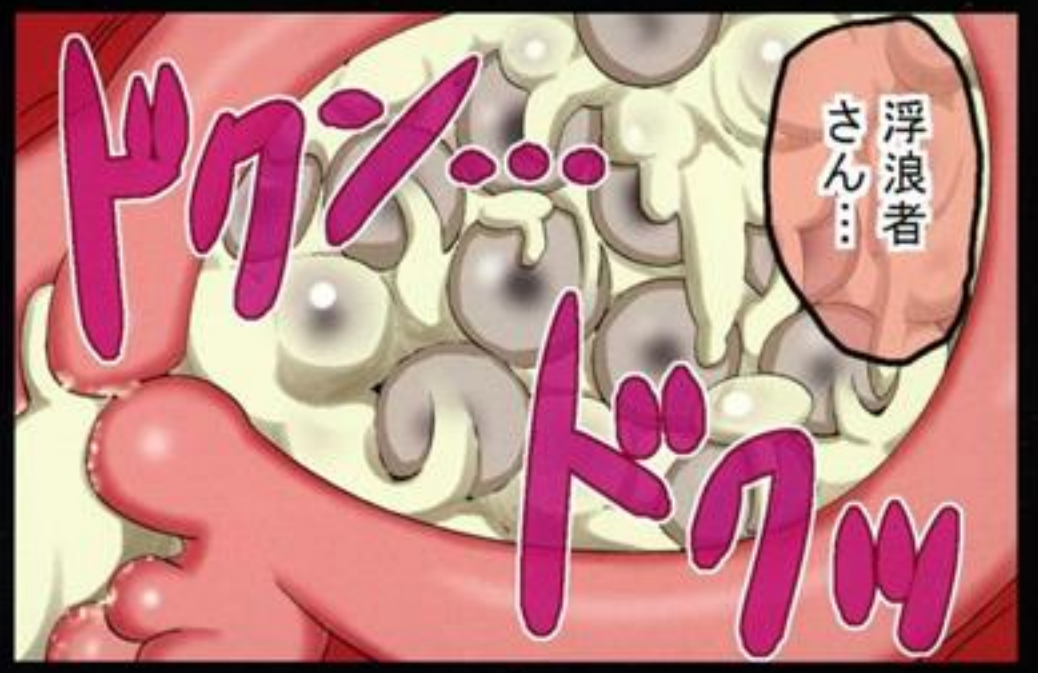
うあ...ッ



たくさん
子宮に
流れ込んで
きてる



まだ...
出来ませよね?



浮浪者
さん...



びしょ

びしょ

びしょ

【闇】「くっ…これを受け入れれば、みんなの命は…うぐっ…ああああっっー」

ある組織に友達を人質に取られた金色の闇は、徹底的な調教陵辱を受ける事となった。その手始めに触手に犯されているのだ。

【闇】「…ん、んっ子宮までっ…やめっ…ひんひんっー」

触手で作られた肉の部屋に、闇の苦痛とも快楽とも取れる悲鳴が響き渡る。

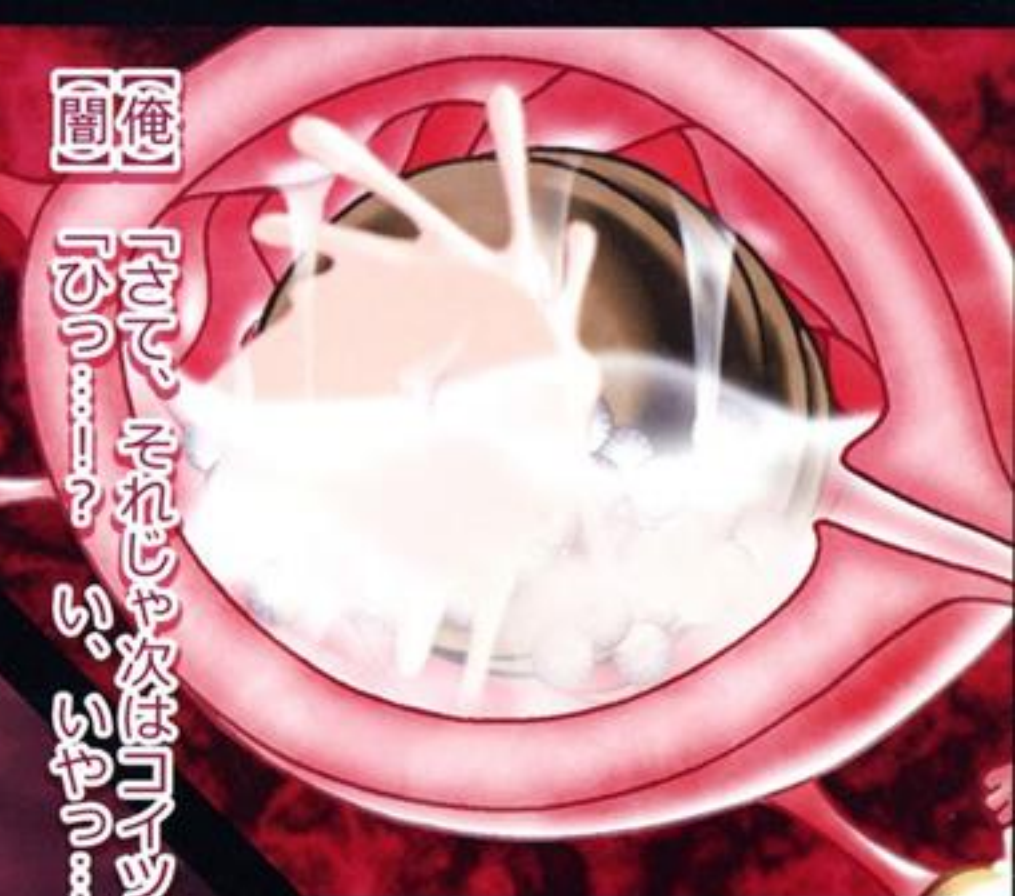
【闇】「ひぐっ…な、中で何か出てっ…やめっ…あひっ…あがああああっっー」

闇の胎内をかき回した触手は、子宮に食い込み、ドロドロの精液を吐き出した。

【闇】「…あひっ…あああっっー」
【男】「さあ、お楽しみはこれからだ…くっくっ…」

絶頂で痙攣する闇を、男達は面白そうに眺めていた。

びしょ



〔俺〕「さて、それじゃ次はコイツだ」
 〔闇〕「ひっ……!?!? いやっ……!?!?」

大型のナメクジ型生物が、ずりずりと闇の尻に登っていく。
 闇は腰が抜けているのか、思うように逃げる事が出来ない。
 そうしている間に、ナメクジは闇に産卵管を付き立てた。

〔闇〕「い、いやあっ……!?! 抜いてええっ……!?!」
 〔俺〕「大丈夫だ、すぐに気持ちよくなるぜ?」

ナメクジは産卵管を延ばし、子宮内部へとめり込ませた。
 その直後、管を通して大量の粘液と卵が吐き出された。

〔闇〕「いやあああっ……!?! 中に出さないでえっ……!?!」

闇の願いも空しく、ナメクジは大量に卵を産みつけていった。

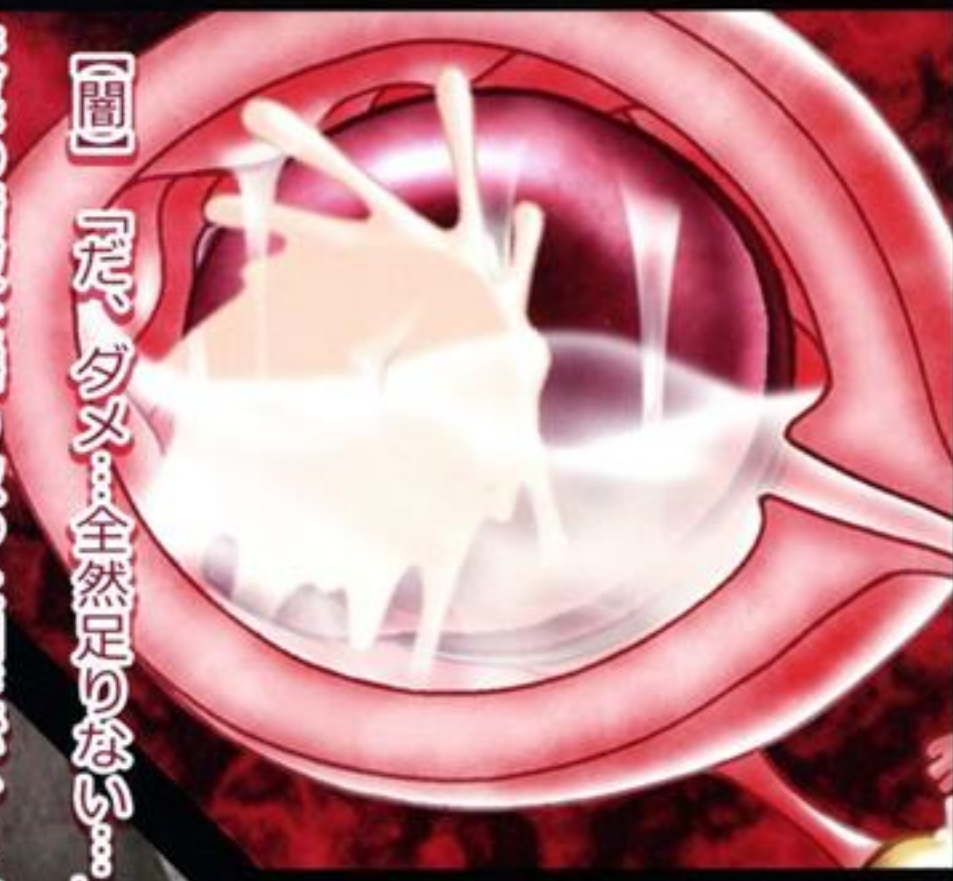
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ





【闇】「だ、ダメ…全然足りない…」

校長の精液を搾り取った闇だが、1時間程度で禁断症状に襲われた。このままではクラスメイトを襲ってしまう、そう判断した闇は、授業を抜け出し、公園にある公衆トイレに駆け込んだ。

【闇】「ほら…おいでっ…」

闇は自分の割れ目から溢れる愛液を、公園に住み着いている野良の鼻先に塗りつける。触手によって媚薬となつた闇の愛液は、すぐに野良犬を発情させる。

【犬】「ぐるるるっっっっ！！」
【闇】「きやひひ…!? ああっ！」

犬は膣をこじ開け、子宮にめり込み、球形根をパンパンに膨らませ、子宮に大量の精液を流し込む。子宮に流れ込む大量の精液に、闇は恍惚の表情を浮かべていた。



びん

びん

びん

びん